

油膜位置決め治具「マジカル・スライド」^{PAT.}による 立旋盤上での大型重量ワーク芯出し事例の紹介

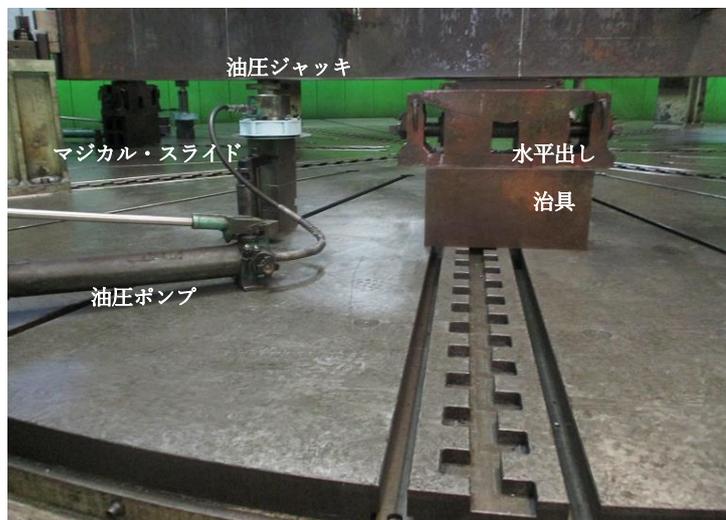
1. ご紹介は、立旋盤の機上で
リング状の大型重量ワーク
(外径約 6 尺、約 60 トン)
の芯出し微調整です。

まずは、仮置きされたワークの
水平出しを行います。



2. ワーク水平出し完了後に
マジカル・スライドを
ワーク下に設置します。
その上に油圧ジャッキを
置いてワークを支える
準備をします。

油圧ジャッキに油圧ポンプ
を接続。
(各々4ヶ所に設置。)



3. マジカル・スライドの
設置が終わったら、
油圧ポンプにより油圧
ジャッキへ給油しワークを
僅かにジャッキ・アップします。

ワークを支えるとその荷重
によりマジカル・スライド
にシールされた油が高圧
になります。



マジカル・スライド MS-25T-ST を使用

<https://www.newly.co.jp>

お問合せ先: お取引の販売店、又は、ニューリー株式会社へ
電話:0774-46-7590

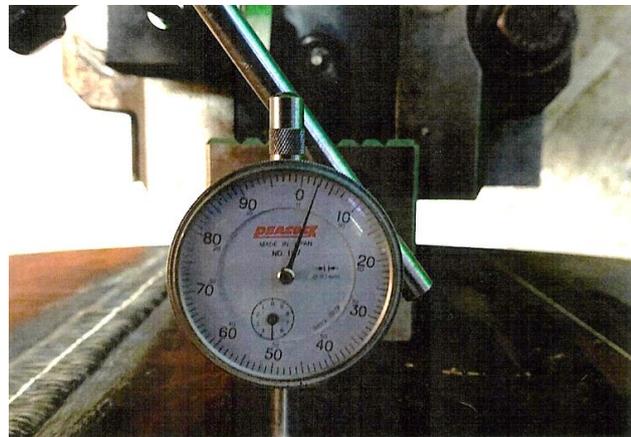


4. 4ヶ所のジャッキアップによりマジカル・スライドで荷重を支えると準備は完了。ワークは高圧油膜に浮いた状態です。

5. いよいよ微調整を開始。
クランプ爪をラチェットハンドルで回し、ダイヤル表示で100分の3ワークを押し込んだ。



6. 反対側のダイヤル表示を確認。
大型重量ワークが100分の3移動したことを示した。
(60トンワークを微調整移動)



「マジカル・スライド」について：

マジカル・スライドには装置内のベース板と水平移動台との間に油が封入されており、重量物が搭載されると自然発生的に油は荷重で高圧になります。その結果、重量物は油の上に浮いた状態になり、1/100 mm(0.01 mm)台の微細な水平移動が可能になります。外部から一切給油は不要の自立式治具です。

@25トン用と@10トン用が標準品です。



<https://www.newly.co.jp>

お問合せ先：お取引の販売店、又は、ニューリー株式会社へ
電話：0774-46-7590